

第23回 市長と話そうの様子

開催日時	2026年3月13日（金）10:00 ～ 11:30	場所	社会福祉センター 2階 中会議室
団体名	臼杵市老人クラブ連合会		
団体概要	臼杵市、全67団体の老人クラブの会員（1,804人）で構成。 健康維持のためグランドゴルフ、ゲートボール、ペタンク、囲碁・将棋大会、体育大会、芸能大会、囲碁ボール大会、麻雀大会、ほっとオレンジカフェ※等を実施。 ※オレンジカフェとは、認知症の方やそのご家族、地域の住民、医療・介護の専門職が気軽に集う交流の場です。		
話し合いのテーマ	①人と会う機会が増える老人クラブ！老人クラブ活動で充実した毎日を！ ②臼杵市の老人クラブの現状について		
参加者	22名（団体メンバー21名、西岡市長）		
対話の様子			

対話では、臼杵市における老人クラブの活動や現状などについて意見交換が行われました。参加者からは、以下のようなお話やご意見がありました。

[臼杵市老人クラブ連合会の活動について]

- ・ 臼杵市老人クラブ連合会は、「会員相互の健康づくり」「友愛・見守り活動」「地域貢献」を基本方針に活動している。スポーツ大会や芸能大会で心身の充実を図るほか、高齢者世帯の訪問やオレンジカフェを通じて地域の見守りを担っている。また、清掃や鎮南山の環境保全といった社会奉仕、各種研修など、多様な活動で地域社会を支えている。

[臼杵市の老人クラブの現状（令和7年度）について]

- ・ 臼杵市全体で老人クラブが67団体。会員数：1,804人（男性676人・37%、女性1,128人・63%）
- ・ 会員数の減少と会員の高齢化が大きな課題となっている。

[各老人クラブでの活動紹介やご意見等]

- ・ 会員の減少や高齢化が進む中、老人クラブ単独での活動は難しくなっており、今後は地域振興協議会と一体となって進めていく必要がある。
- ・ グラウンドゴルフ等のスポーツに取り組んでいるが、高齢化による免許返納や足腰の衰えから、参加困難な人が増えている。
- ・ 本会で平成28年に立ち上げたオレンジカフェの取組は各地域に広がり、令和7年度からは出張オレンジカフェもスタートした。これら10年間の活動が評価され、先日、茨城県で開催された全老連の全国大会で発表する機会をいただいた。
- ・ シェアハウスのような形で、安価で高齢者同氏が支え合える住まいや集いの場所があれば良いと考えている。
- ・ 市長と一緒にパークゴルフ大会（臼杵市長杯）を開催したい。
- ・ 鎮南山において転落防止柵やバイオトイレが設置されたことに感謝している。お墓付近へのトイレ案内板の設置や、お墓からトイレまでの経路が舗装されるとさらに利便性が向上すると考えている。

市長からは、以下のような話がありました。

- ・ 私自身、できるだけ地域へ出向きたいと考えているので、イベント等があればぜひ声をかけてほしい。出張型のオレンジカフェなどもぜひ様子を見学させていただきたい。
- ・ 地域内には様々な活動団体が存在し、これらを含む組織が「地域振興協議会」である。老人クラブも、各地区の地域振興協議会を構成する団体の一つなので、活動を活発にするためにも、ぜひ地域振興協議会と連携しながら進めていただきたい。
- ・ 本日はいただいたご意見や課題については、しっかりと受け止めていきたい。

たくさんの貴重なご意見ありがとうございました。“市長と話そう”では、市民の皆様の声を聴き、一緒に考え、よりよい臼杵市の未来を描くため、今後もさまざまな団体と対話を行っていきます！

